

(様式第2号)

## SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和6年6月24日

住所 愛媛県今治市北日吉 2-8-55  
企業名 福神汽船株式会社  
代表者 代表取締役社長 瀬野利之


当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は今年 10 月に ESG 推進室を立上げ SDGs をベースに ESG 経営をスタートいたしました。開始の動機は「社員船員が一人一人生き生きと働いて欲しい」という思いが第一です。人材こそが会社の最も大切な資産であるからです。働きやすい環境が個人の能力を十分に発揮させてくれるものであり、そのために会社は社員が活躍できる環境、サポート体制を整えるべきです。福利厚生も充実させワークライフバランスを上手く取ることでまた良いモチベーションで働いていただけたと思います。健康であることも重要です。社員の家族、船員、船員の家族も含めて大きな家族として皆が幸せを感じられるような会社でありたいと思います。この理念をベースに企業として健全に発展し、地域、社会、環境に対してできることを私たちの事業を通して一つずつ進めていくことで持続的に世界に貢献し、成長できる会社を目指します。当社の船舶管理方針は、『「愛しむ心」を持って「船舶の安全運航」及び「企業活動と地球環境の調和」を目指すもの』であり SDGs への思いはその方針とも合致しております。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日:R3年11月11日
環境 社会 経済	働き甲斐のある仕事・ 職場作り	1. 船の安全運航を守るためのデジタル技術を利用した船舶管理(船舶管理業全体をデジタル化) 2. 日本の海技伝承に向けて日本人船員の育成(計 10 人) 3. 海難事故ゼロに向けた安全管理	1. 海外製クラウドベースの船舶管理ソフトを導入中 既に3種類のモジュールを使用開始 2. 既に15人を育成中 3. 重大な海難事故(衝突・座礁・火事・人身事故)ゼロ件達成中
環境 社会 経済	健康経営の推進	1. 社員の健康管理厳重化(健康診断の項目を5倍に) 2. 産業医の採用と社員との定期的な面談	1. 健康診断項目を増やし既に全社員が受診済(毎年のこととする) 2. 健康診断結果の相談及び希望制による面談実施中

		3. 船員の健康診断を陸上職員と同等に。	3. 船員配乗国であるフィリピン及び韓国にてプログラムを導入中
	責任ある企業行動 (ESG 経営)	1. 脱炭素にむけた新燃料 (現在重油→水素など) への切替え 2. ステークホルダーに対する定期的な ESG 報告 3. ESG 経営に対する第 3 者認証 4. 船員母国への支援活動	1. LNG、アンモニア燃料について情報収集 2. HP を更新し EGS 情報を掲載 3. ClassNK の Innovation Endorsement を取得 (2023 年 4 月) 4. フィリピンにて視察調査し現地小学校への支援を開始 毎年続けるものとして今年の活動準備中

**【記載留意点】**

- 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- 「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。